

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年10月31日

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所 東  
 コード番号 7600 URL http://www.jmdm.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男  
 問合せ先責任者(役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	6,614	3.4	814	△5.5	782	3.3	487	1.5
29年3月期第2四半期	6,396	3.6	861	24.4	757	27.0	480	44.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 505百万円(195.1%) 29年3月期第2四半期 171百万円(△48.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	18.46	—
29年3月期第2四半期	18.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	20,646	12,610	61.0
29年3月期	21,537	12,288	57.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 12,587百万円 29年3月期 12,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00			
30年3月期(予想)			—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,800	8.6	2,200	15.2	2,100	20.2	1,300	15.0	49.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	26,475,880株	29年3月期	26,475,880株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	74,334株	29年3月期	77,107株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	26,399,565株	29年3月期2Q	26,452,308株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成29年11月9日(木)……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. その他 .....	8
販売実績 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当企業集団の当第2四半期連結累計期間における売上高は6,614百万円（前年同四半期比218百万円増、同3.4%増）、営業利益814百万円（前年同四半期比47百万円減、同5.5%減）、経常利益782百万円（前年同四半期比24百万円増、同3.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益487百万円（前年同四半期比7百万円増、同1.5%増）となりました。

売上高は、日本国内において平成29年1月と4月に償還価格の引下げが行われましたが、米国子会社Ortho Development Corporation（以下「ODEV社」）製製品の売上が堅調に推移したことから、前年同四半期比1.7%増の4,288百万円と伸張しました。米国においても「BKS TriMax」等の人工関節製品の売上が堅調に推移し、外部顧客への売上高はUSドルでは前年同四半期比2.2%増、円換算後は前年同四半期比6.7%増の2,325百万円となりました。

人工関節分野は、ODEV社製人工股関節製品「Alpine セメンテッドヒップシステム」や「オペーションヒップシステム」の売上が堅調に推移したことにより、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比4.4%増（日本国内0.8%増、米国7.9%増）の4,363百万円と伸張しました。

骨接合材料分野は、「ARISTO ネイルシステム」や「MDMプリマヒップスクリュースystem」の売上が堅調に推移しましたが、他社製品の売上減少により、日本国内の売上高は前年同四半期比2.2%減の1,309百万円となりました。

脊椎固定器具分野は、「IBIS スパイナルシステム」の売上が堅調に推移し、日本国内及び米国の売上高合計が前年同四半期比0.9%増（日本国内4.2%増、米国39.3%減）の735百万円となりました。

売上原価率は、円安の影響・償還価格の引下げにもかかわらず、製造原価の低減効果及び自社製品売上高比率が89.4%（前年同四半期は87.3%）に上昇したことにより、27.5%（前年同四半期は27.9%）と改善しました。

販売費及び一般管理費（合計）は、日本国内及び米国共に、販売力増強の為に人員を増やしたことにより給料及び手当が増加したこと、前年第3四半期以降に新製品及び既存製品の拡販を目的とし医療工具の貸出品を増やしたことにより減価償却費が増加したこと、米国における販売が増加したことにより支払手数料が増加したこと、及び、円安に伴い米国における販売費及び一般管理費の円換算額が増加したこと等により、前年同四半期比6.1%増の3,980百万円となり、売上高販管費率も60.2%（前年同四半期は58.7%）となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費の増加により、814百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

経常利益は、営業外収益として、為替差益35百万円など42百万円を計上し、営業外費用として、支払利息64百万円など74百万円を計上した結果、782百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。

特別損益は、医療工具などの固定資産除却損26百万円を特別損失として計上しました。

その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は487百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本

売上高は4,288百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益は370百万円（前年同四半期比3.4%減）となりました。

## ②米国

売上高は3,885百万円（前年同四半期比9.2%増）、営業利益は453百万円（前年同四半期比20.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ891百万円減少し、20,646百万円となりました。主な減少は、現金及び預金274百万円、受取手形及び売掛金480百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ1,213百万円減少し、8,035百万円となりました。主な減少は、支払手形及び買掛金173百万円、短期借入金310百万円、長期借入金423百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ322百万円増加し、12,610百万円となりました。主な増加は、利益剰余金301百万円であります。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は61.0%（前連結会計年度末は57.0%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月28日に開示いたしました当期における通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,793,079	2,518,502
受取手形及び売掛金	3,963,937	3,483,023
商品及び製品	5,407,669	5,326,217
仕掛品	180,851	244,028
原材料及び貯蔵品	1,120,266	959,358
繰延税金資産	390,090	409,548
その他	161,056	147,879
貸倒引当金	△10,822	△9,509
流動資産合計	14,006,129	13,079,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	651,449	691,077
機械装置及び運搬具(純額)	247,772	221,065
工具、器具及び備品(純額)	3,781,720	3,808,990
土地	2,160,270	2,160,406
その他	26,144	27,926
有形固定資産合計	6,867,358	6,909,465
無形固定資産	102,174	98,809
投資その他の資産		
繰延税金資産	489,772	486,159
その他	72,143	72,683
貸倒引当金	△15	△13
投資その他の資産合計	561,900	558,830
固定資産合計	7,531,433	7,567,106
資産合計	21,537,563	20,646,156

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	578,512	404,736
短期借入金	4,535,982	4,225,103
リース債務	94,344	90,495
未払法人税等	143,964	197,350
未払費用	282,557	281,028
未払金	178,933	154,122
割賦未払金	247,436	178,610
賞与引当金	179,664	127,254
役員賞与引当金	60,972	23,298
その他	211,225	13,114
流動負債合計	6,513,592	5,695,113
固定負債		
長期借入金	1,403,672	979,742
リース債務	194,413	151,168
退職給付に係る負債	743,154	761,825
役員株式給付引当金	15,808	19,676
資産除去債務	26,675	26,869
長期末払金	420	—
長期割賦未払金	112,032	58,059
長期預り金	3,500	3,500
繰延税金負債	236,000	339,742
固定負債合計	2,735,676	2,340,583
負債合計	9,249,269	8,035,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	6,365,607	6,667,584
自己株式	△78,289	△76,055
株主資本合計	11,876,276	12,180,487
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	18,500	19,337
為替換算調整勘定	478,776	484,788
退職給付に係る調整累計額	△105,622	△97,528
その他の包括利益累計額合計	391,655	406,596
非支配株主持分	20,361	23,375
純資産合計	12,288,293	12,610,458
負債純資産合計	21,537,563	20,646,156

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	6,396,050	6,614,132
売上原価	1,783,165	1,819,586
売上総利益	4,612,885	4,794,545
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	115,088	128,019
販売促進費	123,352	102,115
広告宣伝費	38,149	32,849
給料及び手当	1,197,420	1,271,809
退職給付費用	38,672	40,718
法定福利費	118,773	121,367
福利厚生費	72,153	65,606
貸倒引当金繰入額	△1,393	△1,314
旅費及び交通費	126,518	151,960
減価償却費	401,102	435,596
租税公課	69,176	57,129
研究開発費	220,122	227,451
支払手数料	696,161	767,095
その他	536,503	580,124
販売費及び一般管理費合計	3,751,802	3,980,530
営業利益	861,082	814,015
営業外収益		
受取利息	112	128
受取手数料	—	5,688
為替差益	—	35,305
その他	1,704	1,653
営業外収益合計	1,817	42,774
営業外費用		
支払利息	57,020	64,733
手形売却損	624	—
為替差損	36,915	—
シンジケートローン手数料	5,820	6,817
その他	4,902	2,945
営業外費用合計	105,283	74,496
経常利益	757,615	782,293
特別損失		
固定資産除却損	36,709	26,021
特別損失合計	36,709	26,021
税金等調整前四半期純利益	720,905	756,272
法人税、住民税及び事業税	172,767	184,964
法人税等調整額	68,330	81,195
法人税等合計	241,098	266,160
四半期純利益	479,807	490,112
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△371	2,906
親会社株主に帰属する四半期純利益	480,179	487,205

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	479,807	490,112
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△49,848	836
為替換算調整勘定	△266,364	6,117
退職給付に係る調整額	7,595	8,093
その他の包括利益合計	△308,617	15,047
四半期包括利益	171,190	505,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,562	502,147
非支配株主に係る四半期包括利益	△371	3,013

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,216,409	2,179,641	6,396,050	—	6,396,050
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,377,163	1,377,163	△1,377,163	—
計	4,216,409	3,556,804	7,773,213	△1,377,163	6,396,050
セグメント利益	383,957	377,558	761,516	99,566	861,082

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去99,566千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,288,174	2,325,957	6,614,132	—	6,614,132
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,559,678	1,559,678	△1,559,678	—
計	4,288,174	3,885,636	8,173,810	△1,559,678	6,614,132
セグメント利益	370,873	453,775	824,649	△10,634	814,015

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△10,634千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. その他 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前年同四半期比
		金額(千円)	(%)
医療機器類	日本	4,288,174	101.7
	人工関節	2,071,529	100.8
	骨接合材料	1,309,718	97.8
	脊椎固定器具	701,504	104.2
	人工骨	87,586	163.4
	その他	117,834	124.2
	米国	2,325,957	106.7
	人工関節	2,292,427	107.9
	脊椎固定器具	33,530	60.7
合計		6,614,132	103.4

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。また、上記金額に、消費税等は含まれておりません。